

日本経済新聞編集委員 木村 恭子 氏が語る！

就活に役立つ！

Nikkei Asia を使った英語学習術

Presented by Nikkei Asia



講師紹介

日本経済新聞社 編集委員

木村 恭子（きむら・きょうこ）

福島県出身。津田塾大学学芸学部英文学科卒。筑波大学大学院カウンセリング修士号取得。読売新聞社政治部記者、米ブルームバーグ通信東京支局記者、日本経済新聞社英文編集部次長などを経て、現在は日本経済新聞社編集委員。毎週水曜夕刊「Step Up English」面やBSテレ東「日経ニュースプラス9」の月曜コーナー「FTで知る世界の潮流」など英語ニュース解説も担当。2021年4月から早稲田大学大学院および同志社大学などの非常勤講師を兼務。



Point まとめ

- ✓ 「英語を読む」のではなく必要な情報を「英語で読む」という意識に
マインドチェンジする必要がある
- ✓ 英語を学習することで就活をはじめとしてキャリアにおける視野が広がる
- ✓ 英語を勉強する際は日本語を積極的に活用することが重要である
- ✓ 自分の興味があるトピックを日英問わず継続的に情報収集する必要がある

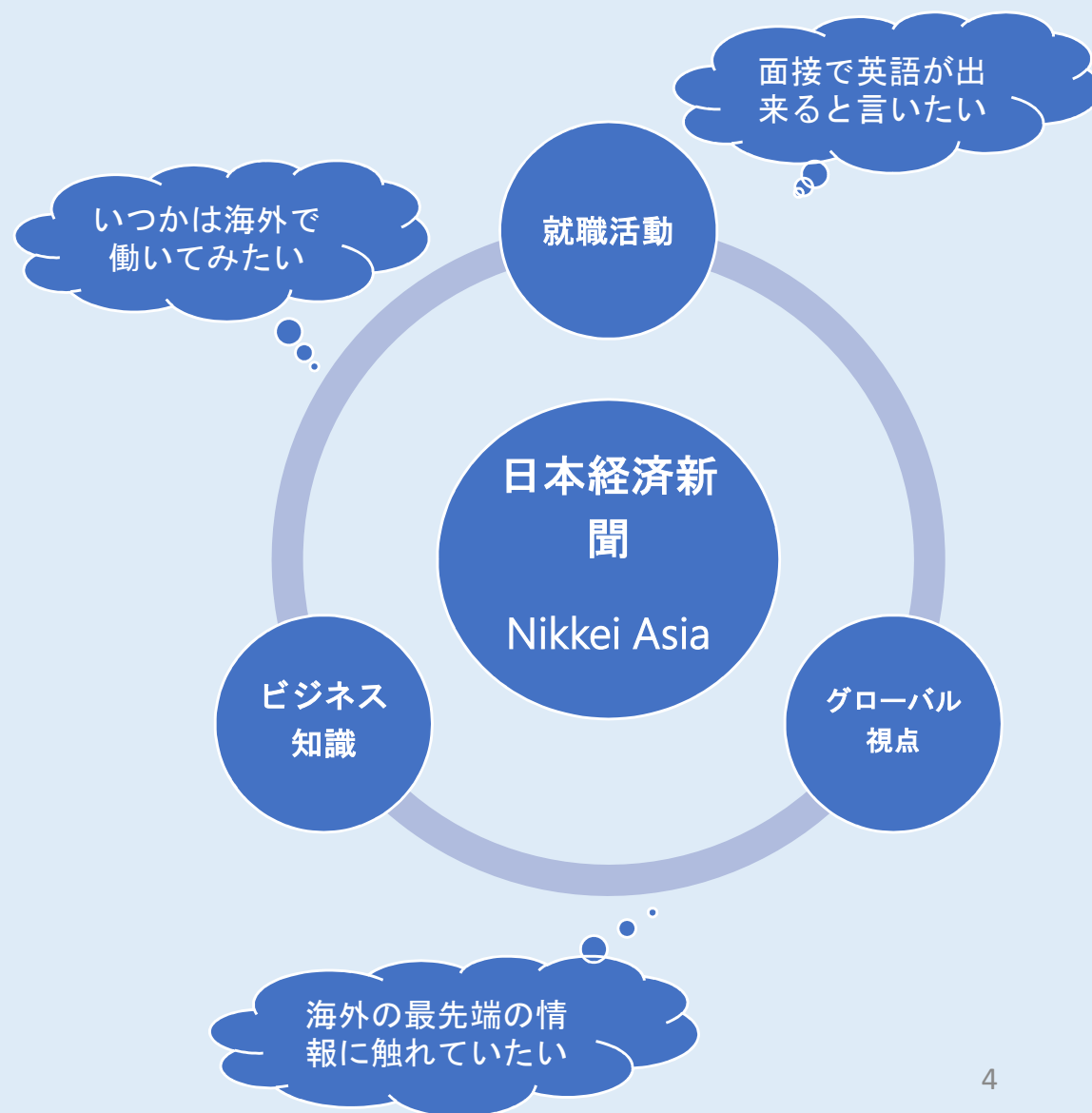
「英語を読む」から「英語で読む」へ

多くの学生から就職活動にあたって、

「どのくらいの英語レベルが必要か」と問われることが多いですが、このような質問は就職活動を受験勉強と同じ基準で考えからでてくるように思います。

就職活動では、皆さんが働きたい業種や職種に必要な英語レベルから逆算して英語を学習する必要があります。

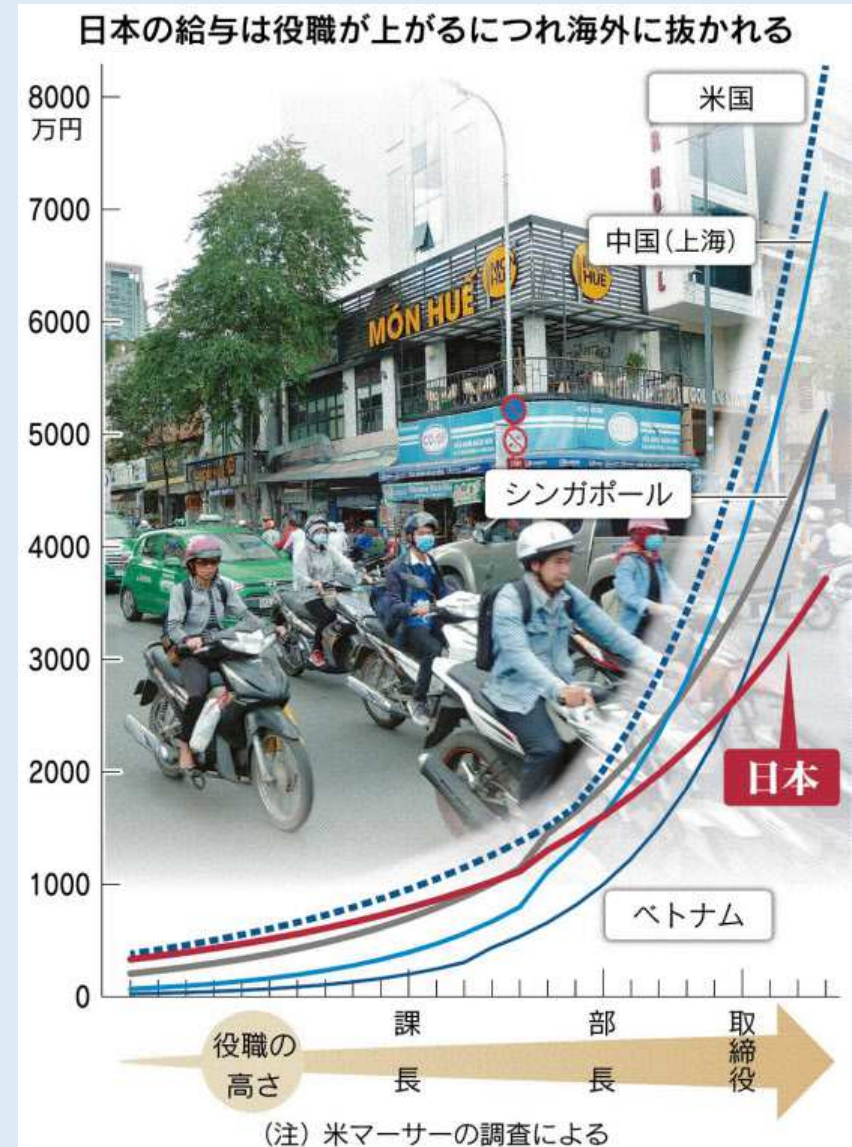
では、皆さんが働きたい業種や職種がどのくらいの英語レベルを必要としているかは会社HPから確認いただくのは勿論ですが、日経が提供している情報ソースから確認していただくことをお勧めします。



今後のキャリアにおいて英語を勉強するメリット

英語を勉強することで自分のキャリアだけでなく視野や生活が変わっていくことがあります。給与面から見ると、過去20年間で日本は賃金が停滞したままですが、海外では賃金上がり、右図のようにアジアでも役職が上がるにつれて給与水準は抜かれています。

ここで皆さんにお伝えしたいのは、英語がビジネスで使えるのであれば、日本の職場環境が自分の価値観に合わない場合は、海外で就職することも視野に入れることが可能だということです。日本で働くのも勿論良いですが、なにか不具合があった際、または視野を広げたいと考えた際に英語が使えると可能性が広がります。



英語を勉強する際は日本語を積極的に活用しよう！

英語を母語としない人向けにどのように英語を学習すべきかを研究する第二言語習得法という学問があります。最新のアプローチによれば、全体的に知識量が少ない低年齢の人には、英語のシャワーといった音から入っていくのが良いと考えられています。皆さんのように基本的な知識を母語（日本語）で分かっている人には、蓄積されている知識を活用して英語を勉強することで効率的に学べるかつ、自分自身が納得したうえで英語を習得できると考えられています。

ニッキイの大疑問

ニュースばらす

日本人の英語 上達するの?

小学3年から授業、苦手意識を払拭

日本人が海外に出かける機会と同時に、訪日外国人(インバウンド)も増えているようだわ。「世界の共通語」である英語の重要度が高まっているよね。日本人の英語は今までより上達するのかな。

「外国語を始めるのは早ければ早いほどいいのか、議論があります。小学生の柔軟な頭の代わりに、成人には不確かな点を経験知から推測し、効率よく学べるという強みがあるでしょう」

順位	国	得点
1	カナダ	833
2	ドイツ	789
3	スイス	783
4	ベルギー	782
5	チェコ	767
6	コスタリカ	756
7	イタリア	744
8	ベルギー	732
9	ロシア	729
10	フランス	720
11	フィリピン	709
12	韓国	679
13	マレーシア	644
14	インド	596
15	中国	586
16	台湾	584
17	日本	516

英語を使う場面はますます増えそうだ

「First! How are you? 本人も負けられないわね! Thank you! May I help you?」

英語に対する苦手意識は未成年・成人とも60%を超える

未成年 31.8% 成人 41.7%

よくない とてもある 30.5% 25.1%

どちらでも ややある 13.4%

■ ニッキイの注: 「聞き手」よりも「話し手」の視点で英語を勉強する方が効果的です。詳しくは <http://www.nikkei.com/spotlight> をご覧ください。

デンシバ Spotlight

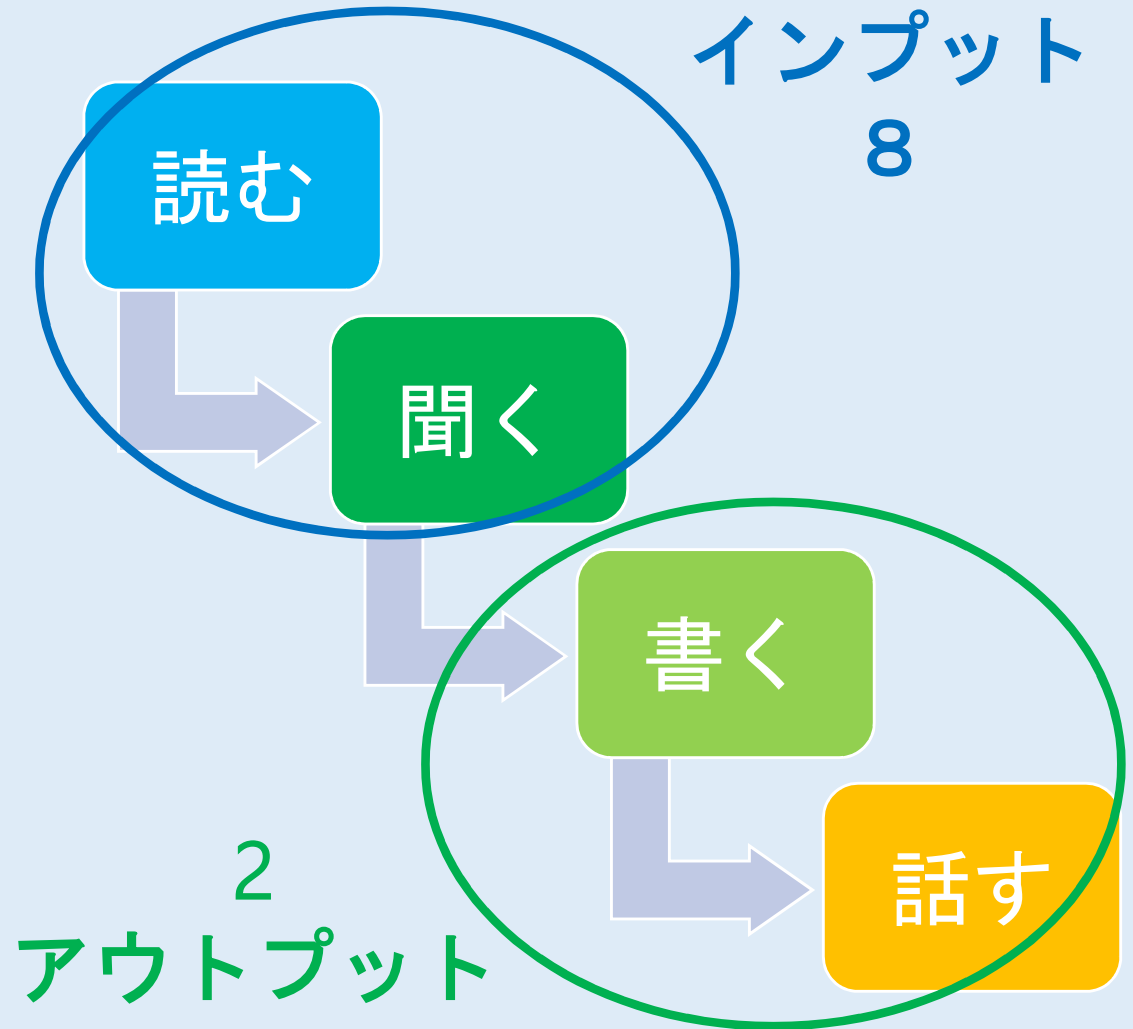
太陽光パネルが有害なゴミの

2040年には廃棄量300倍超

意識すべきは「インプット」と「アウトプット」

英語を学習するうえで「インプット」（Reading, Listening）と「アウトプット」（Speaking, Writing）を意識することが大事です。

インプットを先に行ったうえでアウトプットするスキルを養うといった順序で学習をすると効率よく学習できます。上記の理由としては、アウトプットする際に頭の中にインプットされた情報がないと必要とするレベルのアウトプットが出来ないためです。また、インプット・アウトプットにかかる学習時間は、8:2で実施することが良いとされています。



日経新聞とNikkei Asia 五段活用でオリジナル就活術を作る

皆さんそれぞれ行きたい業界や仕事内容に合わせて、日経新聞とNikkei Asiaを活用してオリジナルの就活術を作成してみましょう。

1, 日経新聞で就活目線で気になる記事チェック

「日本語」
積極活用

2, 1に関連するその他記事をチェック

3, Nikkei Asiaで関連する英文記事をチェック（夕刊活用）

4, 「日経業界地図」で気になる企業の業界をチェック

英語が得意！
とアピール
するきっかけに

5, 日本語・英語両方の記事で情報を広げていく

一段活用：日経新聞で就活目線で気になる記事をチェック

日経新聞は毎日30ページほどあり、私自身でも全ての記事を読めてません。就職活動で読む皆さんは行きたい企業や仕事内容に合わせて、企業・国際ページを継続的に読んでいただくことをお勧めいたします。

日銀、保有国債に含み損8749億円 異次元緩和下で初 金利上昇に脆弱、露呈

[有料会員限定]

保存 共有 印刷 翻訳 その他

日銀が28日発表した4～9月期決算で、保有国債の時価評価が2013年の異次元緩和導入後で初めて簿価を下回り、含み損に転落した。米欧の利上げをきっかけに、日本でも金利上昇（債券価格は下落）が進んだためだ。満期保有が前提のため直ちに経営を揺るがすわけではないが、政府が発行する大量の国債を日銀が事実上無制限に引き受ける構図に、市場の厳しい目が注がれる可能性がある。

日銀の保有国債で含み損が生じるのは、量的緩和を解除した06年3月末以来、16年半ぶり。含み損の規模は現行の会計制度が始まった1998年以降で最大となる。

日銀は年2回の決算時に保有国債の簿価と時価を公表している。9月末時点の簿価は545兆5211億円、時価は544兆6462億円だった。差額の8749億円が含み損となる。3月末時点では4兆3734億円の含み益だったが、半年で全額が吹き飛んだ。

出典：https://www.nikkei.com/article/DGKKASDZ04H4N_V10C17A8MM8000/

二段活用：関連するその他の記事をチェック

日経の記事は就活のために書かれているわけではないので知らない単語やトピックがありましたら、他の記事をチェックすることで背景を含めてきちんと理解いただくことをお勧めします。



2022年12月28日 日本経済新聞 朝刊 003ページ



2023年01月06日 日本経済新聞 朝刊 003ページ

三段活用：英語記事（Nikkei Asia）をチェック

現在、皆さんが読んでいるNikkei Asiaは日本経済新聞の翻訳記事だけでなく、日経とは異なる視点でのより深い分析記事も多く掲載されていますので併せてチェックすることをお勧めします。英語を読むことにハードルの高さを感じる場合は水曜夕刊に掲載される「Step up English」面を読んでみることから始めましょう。

The screenshot shows the Nikkei Asia website interface. At the top, there is a blue header with the 'NIKKEI Asia' logo, a search bar, and a 'Your Account' dropdown. Below the header is a navigation menu with categories like World, Trending, Business, Markets, Tech, Politics, Economy, Features, Opinion, Life & Arts, and Podcast. The main content area features an article under the 'ECONOMY' section. The article title is 'BOJ's bond holdings below book value for first time since 2013', with a subtitle 'Central bank saddled with unrealized losses of \$6.3bn as interest rate hikes'. To the left of the article is a vertical stack of social media sharing icons (Twitter, Facebook, Messenger, Email, Print, and a menu icon). The article image shows an aerial view of a large, classical-style building with a green roof. To the right of the article is a promotional graphic for 'UNLOCK THE REAL JAPAN', a special magazine by Nikkei Asia, with the text 'Read about Japan's role in tackling the climate crisis here' and a globe icon surrounded by colorful hands.

四段活用：「日経業界地図」をチェック

自分の興味がある業界の競合他社や今後の見通しについての知識を養うことで行きたい企業だけでなく業界の全体像も見えてきます。

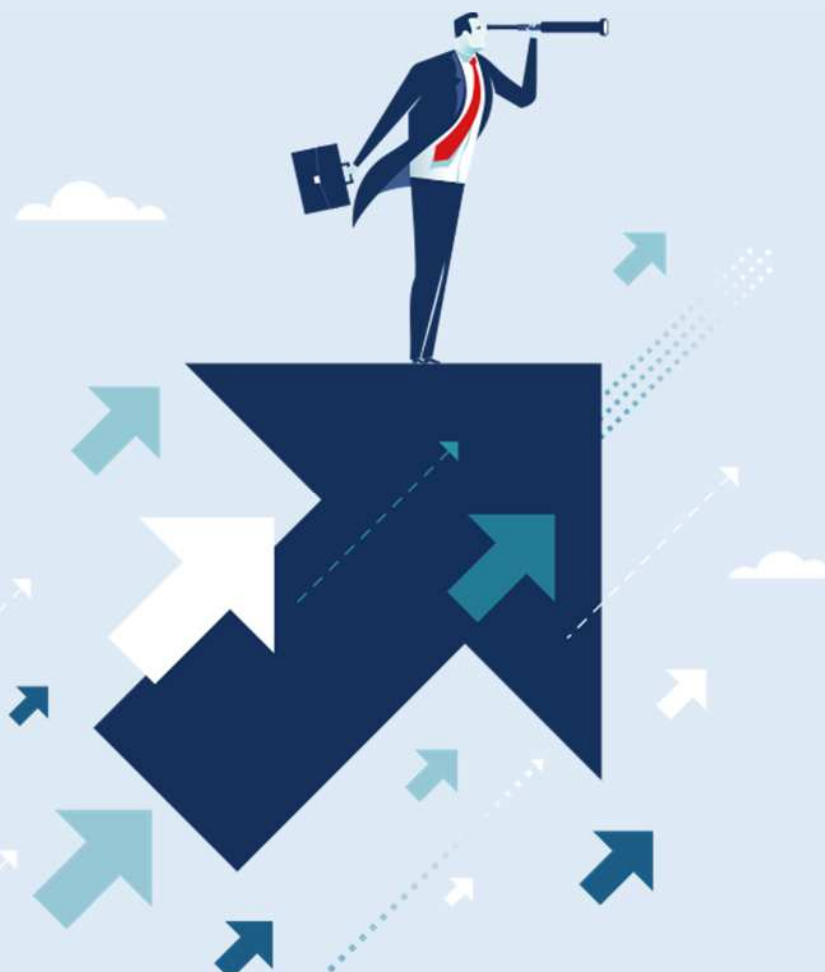


住設機器・建材リフォーム マンション	240
不動産	240
倉庫	240
(金融)	240
キヤンパレス決済 グローバル金融 銀行(メガバンク)	241
銀行(地方銀行)	241
信託銀行	241
カード消費者金融	241
信用金庫・信用組合	241
生命保険	241
損害保険	241
証券	241
ネット証券・ネット銀行	241
REIT(不動産投資信託)	241
リース	241
フロンティア	241
海外資産(外国通貨)	241
(サービス)	241
管理・清掃	241
人材サービス	241
教育サービス(学習塾)	241
就労サービス	241
介護サービス	241
保育サービス	241
240 239 238 236 234 233	
232 231 230 228 226 224 223 220 218 216 214 213	
CONTENTS	
240 239 238 236 234 233	
232 231 230 228 226 224 223 220 218 216 214 213	
ファイブ・スクワッド イベント運営	240
冠婚葬祭・家事支援	240
(その他)	240
その他製造業	240
大学	240
コンサルティング	240
監査法人	240
弁護士事務所	240
(企業グループ)	240
ソフトバンクGグループ	240
楽天Gグループ	240
トヨタグループ	240
パナソニックグループ	240
日立グループ	240
ソニーグループ	240
セブン&アイグループ	240
イオングループ	240
NETグループ	240
三井グループ	240
三菱グループ	240
索引	240
電子書籍版のダウンロード方法	240
240 239 238 236 234 233 232 231 230 228 226 224 223 220 218 216 214 213	

五段活用：日本語・英語で広げていく

四段活用まででチェックしてきた内容が世界でどのように報道されているか（Ex: CNN, BBC）を確認することをお勧めします。皆さんが既にチェックしてきた内容なので見出しや第1パラグラフは簡単に理解できます。

上記の内容を面接の際に「Nikkei Asiaでは...と読みましたが、海外では...と書かれていました」とさりげなく言えると、企業に対しての関心度の高さと英語力の高さを同時にアピールできます。このような学習を継続的に行っていると社会人になった後も英語を上手く活用できるようになります。



日経電子版・日経夕刊から Step up English を読んでみよう

英語の記事を読む第一歩として、日経電子版ならびに水曜夕刊に掲載されている「Step up English」を是非ご活用ください。

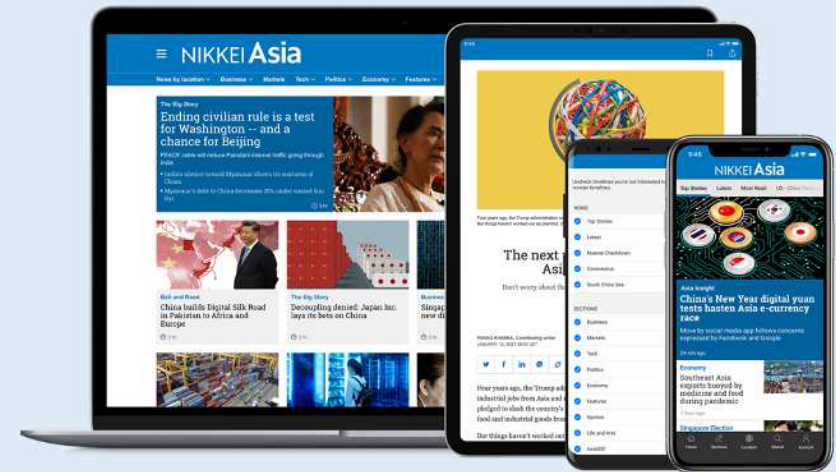
Nikkei Asiaの記事を活用し、木村編集委員自ら難しい単語は線引きをしたうえで和訳ならびに用語解説、Quick Lessonを掲載しています。英語を読むことにハードルの高さを感じる方も是非読んでみてください。

The screenshot shows a news article from Nikkei Asia with several English annotations. The main headline is "BOJ's bond holdings below book value for first time since 2013". The article text includes: "The Bank of Japan had unrealized losses of 874.9 billion yen on its Japanese government bond holdings at the end of September, the central bank said on Monday. It was the first time the BOJ had an unrealized loss on its JGB holdings since the central bank launched unconventional monetary policy in 2010." Below the article is a "Quick Lesson" sidebar titled "Idioms are a colorful book" which explains the idiom "hit the books" and provides examples like "at one's books" and "go by the book".

Nikkei Asiaでアジアのビジネス情報をキャッチアップ！

皆さんが現在読んでいるNikkei Asiaは、日本経済新聞社が発行する英文のニュースメディアです。各国に張り巡らされた豊富な取材網を生かし、ビジネスや政治経済、マーケットなどアジアビジネスに欠かせないニュースを提供します。

木村編集委員曰く、「Nikkei Asiaは現地社員の綿密な取材により他メディアに伝わっていない情報を提供できている。また、アジア各国は政府のベールに包まれている国も多く、現地メディアの記事の信頼性が必ずしも高いわけではない。その中で、Nikkei Asiaは中立的、信頼性がおけるメディアとして一定の評価を得ている」とコメントいただいておりますので引き続きNikkei Asiaから情報収集することをお勧めします。



本資料に関するお問い合わせ

ご不明な点等ございましたら、お気軽にご連絡ください。

日経メディアマーケティング株式会社

Nikkei Asia担当

nikkeiasia@nikkeimm.co.jp